

今月から増ページでのお届けです。「教室の風景」では親御さんが普段なかなか見る機会のないクラスの様子を写真でお伝えします。さらに「奥の伝える勉強のススメ」「個別指導パソナ」「1分間クイズ」の連載もスタート。「スタッフ四方山話」は分量アップ！リニューアルした陽光通信を今後もよろしくお願いします。

No.132

陽光学院

川崎市中原区木月 2-2-28

<http://www.yokogakuin.co.jp/>

陽光通信

平成 23 年 12 月号

Tel : 044-433-2553

Fax : 044-411-5675

緊急連絡先 : 090-4126-4352

学ぶことは進むこと

「先生ってどのぐらい本を読んでいるの？」国語の先生がどれくらい本を読んでいるのか、気になったんだろう。「1日に1冊は読んでもよ」そう答えると、彼はちよっとおどろいた顔をしていた。みんなが学校で授業を受けているとき、僕も本を読んで勉強しているんだよ。

塾の先生を始めたばかりのころは、とにかく自分に知識がないことがつらかった。国語は昔から得意だったけれど、それとだれかに教えるのはまったく違う。「僕にもっと知識があれば、みんなをもっと伸ばせるのに……」だから本を読みまくった。大学受験の参考書は本屋の棚からごっそり抜いて、買って、研究した。上手な教え方も知りたくて、当時、授業の名人と言われていた3人の小学校の先生の本をぜんぶ買った。さすがに日本のトップスリーだけあって、本もたくさん出している。段ボール箱にぎっしりつまって届く本を、毎日ひたすら読み続けていた。

教え方の勉強会にも何度も参加した。なかでもトップスリーのひとり、M先生の勉強会からはたくさんのことを学ばせてもらった。受講料は3万円。高いとは思わなかったよ。その数倍、数十倍の価値が当時の僕にはあったからね。実際、飛行機で来ている先生たちは宿泊費もふくめると10万円以上かかっていたはずだ。そんな熱心な先生が全国から200人以上も集まって、早稲田大学の大教室はいつも満席。ただ、貼ってあった座席表を見ると塾の先生はいつも僕ひとりだけ。よく断られなかったなって思うよ。勉強させてくれて、M先生には今でもほんとうに感謝してるんだ。

今も塾の先生の仕事ができているのは、まちがいなくこの時期に学んだことのおかげだ。問題の分析の仕方、指示の出し方といった技術的なものから先生としての心構えまで、すべてが僕の一部になっている。勉強してくれたかつての自分にも感謝だ。

さすがに今はこんながむしゃらな勉強のやり方はしてない。本の場合、1冊読んだらそのあとの考える時間のほうが長くなっている。読書の目的が、以前の「知識を得る」から「考えるきっかけを得る」にかわっているからだろう。「どうしてこんな考えにたどりついたんだろう？」「塾の仕事には、どうすれば活かせるだろう？」そう問いかけながら、自分なりの答えをノートに書きこんでいく。こうやって考えたことを実際に試してみて、その結果からまた考える。これを繰り返すのが今の僕の勉強だ。

勉強しないと前には進めない。すばらしい景色が待っているかもしれないのに、その場で立ち尽くしているのはもったいないよね。それに、進み続けていれば自分の見たい景色やたどり着きたい場所だっていつかは見つかるものだよ。僕もまだまだ道の途中だ。いっしょに進み続けよう。(菅野)

小3

ウイング

▼算数の勉強について

11月は、2けた×2けたのかけ算のひっ算を練習してきました。くり上がりの際のたし算などは、頭のなかで暗算することがだいぶできるようになっています。また、立体図形の作図も積極的にすすめてきました。みんなとても上手に書けるようになっています。 $\square + 14 = 30 \rightarrow \square = 30 - 14 = 16$ といったたし算ひき算の関係も考え方をしっかりつかんでいます。授業中は頭をフル回転させています。12月のコンクールでは、3けた×2けたのひっ算、わり算のひっ算も出題します。授業では毎週練習をしていきます。(奥)

▼国語の勉強について

文章題を解いていて、何度も「わからない」と手が止まってしまっていた半年前からくればるとだいぶ成長しました。「わからない」という言葉が減ってじっくり考える習慣がついてきています。話がわかり意味がつながることの楽しさを感じているようです。「わかる」ということが授業中の勉強意欲につながっています。ご家庭で読書をさせる場合も興味をもてる本、内容をつかめる本がよいと思います。国語に少しでも役に立つ読書ということであれば、説明文のような考えさせる本がオススメです。何を選ぶか迷ったら、テキストや教科書に掲載されている文章の本はいかがですか。内容を少し知っているだけでも子どもにとってはうれしいものです。(池田)

※ウイングコンクール…12/22(木)に実施します。

今月の本棚

『野球部あるある』 菊池選手 著 (白夜書房 945円)



～内容紹介(出版社HPより 一部抜粋)～

Twitter で大人気を巻き起こした【野球部あるある】が熱烈なラブコールに応え、とうとう書籍化！400個を超える【野球部あるある】を収録。

雑誌『野球小僧』の編集部員・菊池選手が豊富な取材活動で培った「野球部ならではの」という事象をピックアップ。野球部時代のつらい思い出もすべて笑い飛ばす一冊。「野球部」の身近にいた人なら、必ず本棚に置いておきたい永久保存版です！

ヘリオス中学部には毎年、何人もの野球部の子が在籍しています。年に数回、彼らがいつせいに頭を丸めたのを見ては「お、今週は大会か」と勝手に思っています。また、バリカンを持っている家に集まって頭を刈っているという話も聞いたことがあります。「野球部が一斉に頭を丸めたら、その週は大会」「バリカン担当の野球部員がいる」こんな野球部ならではのがあるある話が満載です。

- ◇サッカーをやると、野球をやっている時以上の輝きを放つ選手がいる。
- ◇打率の低い選手に「バットを貸して」と言われるが、本当は貸したくない。
- ◇引退後、監督が優しくなる。
- ◇悪送球をしたあと、首をかしげながら指先をみつめる。
- ◇顧問の授業だけは目が冴え渡る。
- ◇親に「野球への情熱を少しは勉強に向けてくれたらねえ」と言われる。

野球部の子には現在進行形のおもしろさがあるでしょうし、野球部と接点がない人には「ああ、野球部ってこんなことしてるのね」と新鮮な驚きがあるでしょう。読み終わった後「野球部っていいな」と思える、そんな一冊です。(菅野)

ヘリオス

1. 学力テスト(中学部)

◇日程 1SS・2SS…12/15(木) 1T・2T・3T…12/16(金)

どの学年も学習が進んできたため範囲がかなり広くなってきました。練習問題「PAL(パル)」をやってみて、苦手な単元は復習しておきましょう。もし分からないところがあれば声をかけてください。授業後、個別に解説します。

2. ピラミッドテスト(小学部)

◇日程 4LA…12/20(火) 4LB…12/22(木)

5LA…12/20(火) 5LB…12/21(水)

6LA…12/20(火) 6LB…12/21(水)

3. 冬期講習 スタート!(小学部・中学部)

◇日程 12/25(日)～

基礎から入試得点力の育成、さらに中学生は後期期末テストの範囲の学習もおこないます。年間授業計画の中に含まれておりますので、講習は全員参加とさせていただきます。詳しくは同封の「冬期講習実施要項」をご参照下さい。

※中学部は各クラス講習の最終日に学力テストを行います。

4. 正月特訓授業(中学3年生:希望制)

◇日程 1/2(月)&3(火)

今年も中学3年生は年始に特訓授業を行います。受験まであと少し。がんばろう!

※後日、申込用紙を配布いたします。参加をご希望の場合はご提出をお願いします。

今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者

◇小学部

▼通常の宿題(90%以上で掲載)

横江真子 100% 池内菜緒 100% 清水美冴 100% 河野真帆 100% 八木裕美 90%
宮内里奈 90%

▼束計算(90%以上で掲載)※月30枚で100%

坂本裕和 392% 沼龍太 133% 清水美冴 132% 河野真帆 120% 橋本佳乃 97%
宮内里奈 122% 本汐音 185%

◇中学部(宿題・漢字&単語小テスト 計90%以上で掲載)

青木彩実 95% 山室宏貴 91% 鈴木彩水 90% 高木詩織 96% 青木菜緒 95%
大塚桃花 96% 川北美沙 91% 西村奈津美 92% 西谷悠 100% 菊池瞳 97%
佐藤亮 97% 嶋崎雄太 100% 祝田桃花 95% 村松薫 94% 尾形美森 100%
伊藤樹生 91% 中野早紀子 94% 宮内玲奈 100%

飛鳥

▼4年生「理科について」

先週、今週と星座の動きについて勉強しました。夜空の星も太陽や月と同じように東の地平線から昇り、西の地平線に沈むというイメージがつかみにくかったようです。サブノートを解くのに一苦労しました。星についての勉強は5年生、6年生になってから何度も出てきますので、徐々に理解してくれば良いと思っています。今月10日に、今年2度目の月食が見られます。午後9時46分から欠け始めます。月が完全に欠けると、おうし座の角の位置に赤銅色のぼんやりした月がかすかに見えます。普段じっくり夜空を眺めることなどないと思いますので、この機会に夜ふかししてみてもいいのではないでしょうか。夜空を見渡すと天頂近くにW形のカシオペア座、南の空にはオリオン座を含む冬の大きな三角がすぐに見つけられます。かくれた月の近くの赤い1等星アルデバランやスバル(青色星団)を見つけてみましょう。14日の午前2時にはふたご座流星群が今年もやってきます。願い事をたくさん用意しておきましょう。(山崎)

▼5年生「やる気を出すために」

12月の首都圏模試にむけて社会と理科は大量の対策プリントを宿題にしました。ふだんとは違う宿題なので取り組み方や目安の時間を一人ひとり確認し、勉強の予定を立てて仕上げてくるように伝えました。社会の期限日に提出した生徒は4人だけです。時間を自分で管理して宿題に取り組む習慣を身につけるよう指導していきます。自発的な学習と強制された学習では理解度も暗記度も大きく違うからです。学ぶ気持ちがあるからこそ勉強したことが頭に入ってきます。無理矢理やらされた宿題はただの作業になりがちです。今後のやる気を引き出すための取り組みは2つあります。

①12月保護者面談の前にお子様とのプチ面談を行います。

②日曜日の宿題に過去問を使用していきます。(池田)

▼6年生「算数、理科について」

入試まであと2ヶ月をきりました。12月は残り1ヶ月のつもりで追い込んでいきます。勉強すべきことは今までと変わりませんが、質を少しでも高めたいと思っています。今まで中途半端に終わっていたものは完璧に仕上げるようにして下さい。今やるべきことを再確認します。まずは算数です。①青テキ+算数チェックAB問題(終了後C問題) ②東計算デیلیー ③志望校の入試過去問題 です。理科は①東ポイントチェック(全8回) ②黄テキ(6年下3冊) ③日テキ ④理科デیلیー ⑤志望校の入試過去問題 です。理科デیلیーを東ポチが終わった子から渡していきます。ここに挙げた項目を完璧に仕上げましょう。(山崎)

池田の中学受験ノート

【学校の選び方 ～保護者の方へ～】

学校の様子を知るには足を運ぶのが一番です。校内では何を見てまわっていますか？私自身がどのような視点で見学をしているかお伝えします。よろしければ今後の参考にしてください。

①校内の掲示物はどうでしょうか。

生徒に関心をもってもらいたいものが校内には張り出されているはずですが、都市大等々力は学業に関するものがあちこちに張り出されています。テスト勉強の方法がビッシリ書いてあるものも。しかも手書きなのがミソ。先生方の熱意がヒシヒシと伝わってきます。高校生対象の作文コンテストや英語スピーチ大会のポスターなどが多く張ってある学校は、熱心な先生がいらっやっって生徒に興味を与えてくれそうです。掲示物をチェックすることで先生方の関心や姿勢が読み取れることがあります。

②6年間を過ごす校舎はどうでしょうか。

空間は人の心に強く影響すると言われます。「天才の生家は天井の高い家が多い」という話もあるくらいです。教育方針が校舎のデザインにあらわれている学校が少なくありません。田園調布学園は包み込むような空間構成で死角がなく安心感があります。和洋九段女子の廊下は絨毯敷きであたたかみが感じられました。都市大等々力のように大きなガラス張りで廊下から教室内が見渡せるデザインも増えています。これは生徒だけではなく、先生方にも緊張感を保った授業をしてもらう目的もありそうです。一日の多くの時間を過ごすことになる校舎ですから、学校選びの評価対象にしてもよいでしょう。

カリキュラム、学力別クラス割り、勉強のフォロー体制などは学校の教育に対する姿勢です。中学受験の偏差値、大学進学実績、今後の進学実績目標だけではなく、今どんな取り組みをしているのかをしっかりと確認する必要があります。また、子どもたちにとっては勉強するだけの環境ではなく6年間という長い時間をかけて成長していく場所です。どの学校がお子様をより成長させてくれる学校なのか、それを見きわめることが大切なのではないでしょうか。

私が学校見学に行くときは、「Aくんだったらこの学校でこんな学校生活が送れそうだなあ」と飛鳥の子どもたちの顔を思い浮かべながら歩き回っています。「この雰囲気为学校だったらBさんは勉強熱心になるんじゃないか」とか。これを妄想見学と名付けています(笑)。

本当の学力や成長は、数値ではなく日々の様子や勉強の取り組みからわかるものです。学校選びも同じかもしれません。昨年度卒塾生は全員が複数校に合格しました。偏差値が高いほうの学校を選ばなかった生徒が2人います。中学受験はどうしても偏差値に振り回されがちですが、飛鳥ではお子様に一人ひとりに合った勉強や学校選びをこれからも大切にしていきます。(池田)

教室の風景



ヘリオス小学生の
コンクール本番の様子です。
100点目指してみんな集中。
結果が楽しみです！

個別指導パソナ

高校の勉強

個別指導パソナには多くの高校生が通っています。ほとんどがみんなの学校の先輩で、陽光学院の先輩です。そんな先輩たちにこんな質問をしました。「高校の勉強で大変なことって何ですか？」するとこんな答えが返ってきました。「教科によって授業のスピードが速く、ついていけないことがある」「(主に数学で)小テストが多い」

たとえば数学の授業は、クラス全員がわかるまで先生がていねいに教えてくれるということは少ないのです。なぜかというと中学の勉強と高校の勉強は意味がかなり変わっているから。高校は自分から学んでいく姿勢が大切。受け身の勉強なんてしていても社会に出るうえで役に立ちません。

さらに、人によって高校卒業後の進路が全然違うからという理由もあります。就職する人もいますし、大学・短大・専門学校に進学する人もいます。大学にしたって文系(法律・文学など……)や理系(工学・情報など……)があります。だから高校2年生や3年生になると「私は文系の大学に進学するので数学と理科は必要ありません」という人たちが出てきます。このように自分の進路のための勉強を選択し、自分自身を貫き通していくことが高校の勉強のありかたなのです。

だから、パソナで勉強したいと相談に来る生徒に対して先生たちが必ず聞く質問があります。「進路はどう考えているの？」この質問に対する答えで、その生徒が高校の勉強に対してどのような姿勢で立ち向かっていこうとしているかがわかるからです。自分の進路＝未来に対してどのように学ぶかを考える場所。それが高校だと僕は考えています。(岸)

1 分間クイズ できるかな？

◇すべて動物をあらわす漢字です。読めるかな？

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|------|
| ①烏 | ②河馬 | ③河豚 | ④海豚 | ⑤啄木鳥 |
| ⑥蝸牛 | ⑦栗鼠 | ⑧土竜 | ⑨海星 | ⑩大熊猫 |

答えは「四方山」のページに⇒

奥が伝える勉強のススメ

【アンキパンより優れた暗記】

ドラえもののひみつ道具、アンキパン。

本の内容を写したパンを食べるだけで暗記ができてしまう夢のような道具だ。

ただし、この便利な道具には2つのルールがある。

①スライスした食パン1枚に写した分だけ。食べることによって効果があらわれる。

②排泄(つまりうんちをすること)によって効果はなくなる。

食パン1枚分という教科書1ページ分くらい。

テストを控えた中学生なら、当日の朝に20枚や30枚は食べなければいけないだろう。

ドラえもののひみつ道具にしてはずいぶん不完全な道具だね。

それだけ「暗記」は大変な作業ってことだろう。

そこで、1つ良い暗記の方法を紹介しよう。

小学1年生のときに、ぼくが文集に書いた特技。

「きょうとからとうきょうまで言える」

翻訳すると、「東海道新幹線の駅を京都から東京まですべて言える」

15駅(当時は品川駅は通っていない)を順番まで正確に言えるなんて、

我ながら小学1年生にしてはすごい特技だと思っているんだ。

なぜ京都までかというと、京都に祖父母が住んでいたから。

もちろん駅を通過しているうちに自然と暗記できてしまうほど、ぼくは天才ではない。

じゃあ、奥少年はどうやって暗記したのか。

それは父親に言われるまま声にだしてひたすら繰り返しただけ。

歌のようにリズムよく。

だから苦労することなく自然と覚えられたんだ。

しかも驚くことに、今でも当時のリズムそのままに口をついてでてくる。

特にお気に入りだったのは「新富士～♪三島～♪熱海～♪」のフレーズ。

今でもはっきり言えるよ。

声をだして覚えるということの効果、いまさらながら実感しているんだ。

気づいていないかもしれないけれど、みんなも経験しているはずだよ。

たとえば、かけ算九九、三角形の面積「底辺×高さ÷2」、円の面積「半径×半径×3.14」など。

ぜんぶ声にだして覚えたんじゃないかな。

声にだして覚えたものは、頭のなかに長くのこるんだ。

それじゃあ、これからみんなもできることってなんだろう。

中学生は定期試験の前に、英語の本文は声にだして読もう。

英語が苦手な子も、本文をたくさん発声することで基本的な文法も覚えることができるよ。

小学生も、英語のコンクールでは新しい単語がたくさんでてきて苦労しているよね。

はじめは声に出しながら書いてみよう。

そうすれば、もしドラえもんがみんなの机の中から現れても、

アンキパンに頼らなくていいんだからね。(奥)



入試情報

○私立中学校

京華女子中学校(東京都文京区 女子校 東京メトロ南北線本駒込駅下車 徒歩5分)

明治42年、京華高等女学校として設立。「清・慎・勤」を校訓に、「21世紀に活躍する真に賢い女性の育成」を教育目標とする女子教育の伝統校です。毎朝10分間の朝読書から1日が始まります。午後の部活動は演劇部、吹奏楽部、マーチングバンド部、バレーボール部が特に活躍しているようです。吹奏楽部、マーチングバンド部はディズニーシーで演奏したこともあります。

国際(英語)教育としては、オーストラリア・ホームステイ、擬似留学ブリティッシュヒルズ語学研修、ハヶ岳英会話基礎教室などを行っています。中学卒業時に英検準2級取得を目標に取り組んでいます。女性の豊かなこころの育成のために、独自の体験型教育プログラム「EHD」を推進しています。毎週土曜日が「EHD」の活動日です。「ボランティアプログラム」では、手話・点字・介護を体験。「礼法・茶道・華道・箏曲」では、伝統的文化を学びます。「音楽発表会」ではお琴の成果を披露します。「弁論大会」、「尾瀬環境教室」では研究発表を行っています。

家庭学習を確立させるために、1日の学習記録を「家庭学習報告書」として作成していきます。同時に、クラス担任に交換ノートを提出します。交換日記を行う感覚で続いています。生徒本人が今、興味を持っていることなどをクラス担任と共有しつつ、悩み事などがあれば早期に相談して解決していくことができます。毎週、担任はクラス全員に交換ノートの返信をくれます。疑問、質問に親身になって答えてくれます。情熱あふれる熱血先生がそろっているようです。

高校進学の時点で、特進コースと文理コースに分かれます。文理コース80名が指定校推薦を利用して大学に進学していきます。指定校枠には東京理科大4名、法政大2名、東洋大14名など298名分の枠を持っています。今年度の特進クラスは、国公立大2名、早稲田1名、上智2名、MARCH8名などとなっています。中学入試のレベルから考えると立派な結果だと思います。(山崎)

○高等学校

白鷗女子高等学校(横浜市鶴見区 女子校 東急東横線綱島駅下車 バス20分)

バス停から住宅街に入っていくと見えてくる、静かな雰囲気のある学校。大きな扉の先にあるエントランスは広くてとても明るく、一日の始まりを気持ちよく迎えさせてくれます。エントランスを抜けた先にある中庭のベンチは、生徒たちの憩いの場です。休み時間中、2人の生徒が「先生なにやってんのー？」と親しげに話しかけては、長い間楽しそうに会話をしている様子が印象的でした。「生徒一人ひとりに親身になって接する。卒業後の進路は生徒全員責任をもちます」と入試対策部長の畠先生がおっしゃるように、生徒と教師の距離が近く、進路や勉強について相談しやすい環境だと思います。校内の様子は女子校ということもあるのかとても整っているように感じます。たとえば改装したばかりという図書室は、ガラス張りとなっていることもあり明るく、赤や緑といった色調のイスやライト、観葉植物などがモダンな雰囲気と落ち着いた空間を演出しています。廊下のあちらこちらに配置されたマガジンラックには、おすすめの本や情報誌なども。勉強だけでなく、高校生の女の子のさまざまな感性を引き出してくれそうです。

来年度より新しく設立される「メディア表現コース」では、コンピューターのシステムや工学ではなく、パソコンをつかったデザイン、音響、映像を他分野にわたって勉強するといった専門的なコースとなっています。受験の問い合わせも多いようです。同じく来年度より新設される「スポーツコース」では、インストラクターやトレーナー、理学療法士といったスポーツに関わる仕事につながる勉強をしていきます。いろいろなコースも魅力的な学校です。気になったらぜひ説明会や文化祭に参加してみましょう。推薦の加点にもなりますよ。

◇推薦基準(中3の12月の成績)…セレクト・メディア表現・スポーツ25/45、総合24/45

※学校説明会参加など+1、英検3級・漢検3級など+2、最大+3まで可。

スタッフ四方山(よもやま)話



「スライムナイトがあらわれた」

休日に足を運んだのは六本木ヒルズの52F。期間限定で開催されている「ドラゴンクエスト展」が目的です。休日ということもあり、ディズニーランド並の長蛇の列。さっそく列に加わり、初代「ドラクエⅠ」から最新作までの展示を分速1mのペースでじっくり見学。キャラクターやモンスターの原画の展示では、プリントじゃないかと疑うほどの鳥山明先生の細かい仕事ぶりに感動しまし

た。ゲーム制作当初、パソコンも普及していない時代。街やダンジョンのレイアウト、モンスターの強さなどをまとめたのは手書きの方眼紙。その1枚1枚が10mにもわたって展示されているフロアでは、ゲームの裏側の苦勞を感じました。なにより老若男女に愛される作品を作り続けているドラクエスタッフの情熱を感じ、良い刺激になりました。(奥)



淹れるのはもっばら紅茶

益子焼のティーポットとコップを買ったことがあります。なにか古くさいイメージの焼き物でしたが、長い角を持つガゼルに似た動物の絵のものがすごく気に入りました。見ようによっては空想の動物にも見えます。作った人が直接、売っていたので焼き物の話を聞きな

がら手にとってじっくり見ていました。大学生だった僕にはとても高い値段だったので、心のなかでは、買おうかどうか迷っていたのです。おそらくそんな気持ちを分かってくれたのでしょう。ずいぶんと割引してくれました。今でも大切にしているものです。(池田)



小さいけれど本物です

カプセルから出てきたのは、恐竜の卵の化石でした。説明会の帰り道、横浜駅の地下で見つけたのは「絶滅した大むかしの生物 化石」のカプセルトイ。「化石はすべて採集された実物です」の言葉にひかれ、300円を入れレバーをガチャガチャと右に一回転。出てきたのは、ケースに入った1センチほどの黒っぽいカケラ。約7000万年前の恐竜の卵の殻だそうです。さっそく手に取ってみると、ひんやりした表面はかなりデコボコしています。厚さは1mmぐらい。においはなし。あれこれ触つ

ていると、何だか不思議な感じがしてきます。7000万年もむかしの生き物が産んだ卵の殻が、今、こうして僕の手の中にある。そしてかれらは、はるかむかしにこの地球から姿を消している。百円玉3枚で手に入れた卵の化石。博物館にある、巨大な恐竜の化石のような迫力はありません。でも、この小さなカケラからはほろんでしまった恐竜の存在を強く感じます。職員室に置いてありますので、見たい人はいつでもどうぞ。(菅野)



1分間クイズ: Answer

- ①からす ②かば ③ふぐ ④いるか ⑤きつつき
⑥かたつむり ⑦りす ⑧もぐら ⑨ひとで ⑩パンダ

もぐらを「土竜」と書くのは土に掘った穴の跡が竜に見えたから。ちなみに中国で「土竜」といえばミズを指すそうです。

12月の予定表

※ウイングは中面をご覧ください。

		飛 鳥	ヘリオス	
日	曜		小学部	中学部
1	木			
2	金			
3	土	確認テスト(小5・6) Jジム 小4中入試模試(14:40～)		試験対策授業 中3日特②
4	日	小5・6首都圏模試④		試験対策授業 中3全県模試(3SS・3Tは希望制)
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
11	日	小6四谷合不合④		中3日特③
12	月			
13	火			
14	水			
15	木			学力テスト(1SS・2SS)
16	金			学力テスト(1T・2T・3T)
17	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
18	日	小6特訓授業⑤		中3日特④
19	月			
20	火		ピラミッドテスト	
21	水		↓	
22	木			
23	金	祝休		
24	土	確認テスト(小5・6) Jジム		
25	日	冬期講習開始	冬期講習開始	冬期講習開始
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金	休み	休み	休み
31	土	休み	休み	休み
1/1	日	祝休	祝休	祝休
2	月	小6正月特訓	休み	中3正月特訓
3	火	小6正月特訓	休み	中3正月特訓
4	水			
5	木			
備考		☆英検申込締切12月19日(月) ☆漢検申込締切12月19日(月)		